

12

つくる責任
つかう責任



世界中の人の生活を支えるために1.7個分の地球が必要

大量生産、大量消費によって、地球の限界を超えて自然資源を消費しています。世界中の人の生活を支えるためには、1.7個分の地球が必要であるとされています。



<私たちにもできるSDGs>

消費期限の近い食品を購入し、食品ロスを減らす



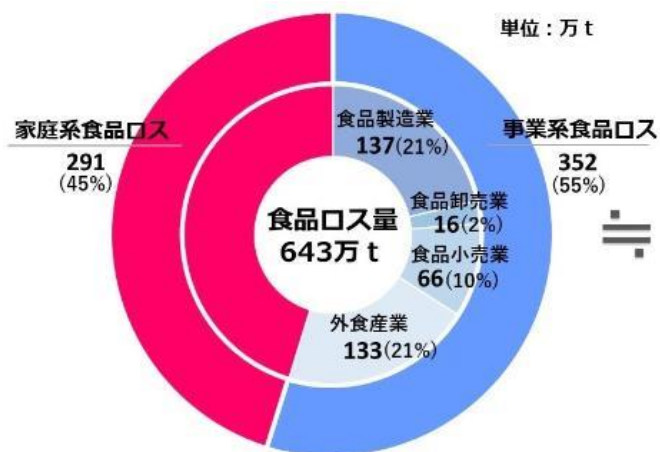
持続可能な生産 消費形態を確保

する

<主なターゲット>

- ・一人あたりの食品廃棄を半分に減らす
- ・限りある天然資源を、できるだけ使わずに済むようにしよう

日本の食品ロスは、年間約600万トン



国民1人当たり食品ロス量

1日 約139g

※ 茶碗約1杯のご飯の量に相当

年間 約51kg

※ 年間1人当たりの米の消費量 (約54kg) に相当



出典：農林水産省資料

身近な「つかう責任」として、食品ロスが挙げられます。世界で生産されている食品の約3分の1が捨てられています。資源を有効に活用し、循環型社会を築くことが重要です。